

服装と持ち物

服装と持ち物の基本は…

質素（高価な物はさけ、シンプルに）

清潔（他の人に不快感を与えない）

上品（礼儀正しくマナーを守る）

服装

○制服…【上】学校指定の制服

【下】学校指定のズボン（男女共）・スカート（女子）

制服の下は白のワイシャツ・ブラウス（女子はベスト可）を着用する。

※女子はスカートの下にジャージをはかない。

※冬服はネクタイ、リボンを着用する。

※夏服（6～9月）はワイシャツ・ブラウスとする。（ネクタイ、リボンは着用なし）

【学校指定の制服】



【女子のベスト】



【夏服】



【学校生活の服装】



☆次の場面では制服を着用する。

①始業式・終業式・入学式・卒業式・修了式などの儀式の時。

②期末テスト・実力テスト実施時。

③合唱コンクール

☆季節に合わせた制服の着用

4月～5月、10～3月	6月～9月
冬服	夏服

*登校時は通年ジャージとする。

○Tシャツは学校指定のものが、色は白でワンポイントまでは可とする。ただし、大きな図柄はワンポイントとしては認めない。

○くつ下は色を白とする。ワンポイント・一本ラインまでは可とする。足の甲にあるものはワンポイントとしては認めない。制服着用時は白のスクールソックスが望ましい。

○トレーナーは色を白・淡いグレーとし、無地もしくはワンポイントまでは可とする。外から見えないように着

用する。

○下履きは体育の授業で機能的に使用できるものとし、色は白を基調（靴ひもは白）とする華美でないものとする。

○校舎内ではウィンドブレーカーは着用しない。

○女子の長い髪はしばること。前髪は目にかからないようにすること。

○防寒具…学校指定のウィンドブレーカー、手袋・マフラー・ネックウォーマー・帽子・スノーシューズ

手袋・マフラー・帽子・スノーシューズは、防寒対策として着用し、色・形状などは特に規定しない。

ただし、登下校時のみ着用可とする。（体調不良の場合は、先生に申し出て許可を得る。）

○「ベンチコート」「ダウンコート」「スキーウェア」を着用する場合は必ず、ウィンドブレーカーを着用の上、使用してください。

（白、グレー、黒、紺等を基調とした中学生としてふさわしい物）

※留意点

下記の点に留意しながら、気候や体調に合わせて、制服や防寒着の着用の仕方を判断すること。

- ・制服の下からワイシャツを出さない。
- ・ズボンは、床にすらない程度の長さにする。
- ・スカート丈は膝がかくれる程度とする。
- ・体操服着用の場合も、体操服の下からTシャツやトレーナーを出さない。
- ・Tシャツ・靴下は、ワンポイントまでは可とする。
- ・プロミスリングなどの装飾物をしない。
- ・夏季（6月～9月）は、Tシャツの裾を出してもよい。（熱中症対策のため）

持ち物

○かばん…学校指定のかばん

○上履き…学校指定の上履き

○体操服…学校指定のジャージ上下、Tシャツ、ハーフパンツ

○体育館シューズ…学校指定の体育館シューズ（男子：青ライン、女子：赤ライン）

※個人の持ち物には、必ず記名をしてください。

購入先

○ シゲハラ 88-5252 ○ 樫山 88-2126

※「制服（町半額支給）・かばん」は、一括注文となります。

後日注文の場合は、取り寄せとなります。

※購入後、さらに必要となる関連用品の再購入についても、上記の商店でご購入いただけます。値段等のお問い合わせは、直接商店にお尋ねください。